

第767回栃木県選挙管理委員会会議録

1 日 時 令和7年2月21日（金） 午後3時00分から午後3時54分まで

2 場 所 県庁本館8階選挙管理委員会室

3 出席者 委員長 金 田 尊 男
委員 青 田 賢 之
委員 松 永 安優美
委員 杉 田 明 子
書記長 佐 瀬 学
書記長代理 大根田 守
選挙係長 吉 澤 滋
係 長 松 本 祥太郎
主 任 若目田 圭 佑
書 記 店 網 有 哉

4 付議事件

(1) 議題

議案第1号 不在者投票を行うことができる施設の指定について

議案第2号 栃木県情報公開条例施行規程の一部改正について

(2) 協議事項

ア 令和7(2025)年度栃木県明るい選挙推進運動要領・重点取組事業について

(3) 報告事項

ア 衆議院小選挙区選出議員選挙（栃木県第1区から第5区）に係る選挙無効請求事件の判決及び処理方針等について

イ 令和5年4月23日執行小山市議会議員選挙に係る選挙争訟事案の検証について（通知）

ウ 令和6年度芳賀地区選挙をきれいにする運動推進大会の結果について

エ 令和6年度都道府県選挙管理委員会連合会関東甲信越静支会第2回総会及び委員研修会の結果について

オ 栃木県議会議員の欠員について

カ その他

5 会議内容

委員長は、開会を宣し、直ちに会議に入る旨述べた。

議題

議案第1号「不在者投票を行うことができる施設の指定について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

杉田委員は、投票できる施設は増えた方が投票率の向上につながると考えられるが、今後の登録の見込みはどのようになっているか事務局に問うた。

選挙係長は、施設によって不在者投票ができる環境が整っているか等の状況が異なるため、今後の見通しは明確にはできない旨述べた。

松永委員は、要介護度が上がり不在者投票を希望する人がいなくなってしまうことがある旨述べた。

青田委員は、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅では職員数が少ないため、不在者投票事務に対応できる人が少ないということもある旨述べた。

委員長は、本議案について各委員に諮ったところ異議がないので、原案のとおり決定する旨

述べた。

議案第 2 号「栃木県情報公開条例施行規程の一部改正について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、今回の押印廃止は申請者側のものではなく行政側のものであるか事務局に問うた。

選挙係長は、そのとおりである旨述べた。

委員長は、本議案について各委員に諮ったところ異議がないので、原案のとおり決定する旨述べた。

協議事項

ア「令和 7 (2025) 年度栃木県明るい選挙推進運動要領・重点取組事業について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

杉田委員は、選挙割の効果はどのくらいあるのか事務局に問うた。

選挙係長は、選挙割は民間主体で実施されており、選挙管理委員会としては関与していない旨述べた。また、県内では鹿沼市で実施されている旨述べた。

青田委員は、選挙割の実施について選挙管理委員会から商店街等に働きかけることはできないのか事務局に問うた。

書記長は、特定候補者への投票誘導につながることを否定できないことから、選挙管理委員会として積極的に働きかけをするものではないと考えている旨述べた。

委員長は、中立公平な立場で実施していただければ問題ないが、何らかの政治的な意思が反映されてしまうと選挙管理委員会として関与しにくい旨述べた。

委員長は、本件については市町や栃木県明るい選挙推進協会の意見を踏まえた上で、3 月委員会にて議題としたい旨述べた。

報告事項

ア「衆議院小選挙区選出議員選挙（栃木県第 1 区から第 5 区）に係る選挙無効請求事件の判決及び処理方針等について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、山口氏が原告となっているグループは特定の選挙区だけを取り上げて争訟しているが理由はあるのか事務局に問うた。

選挙係長は、不明である旨述べた。

委員長は、調べてほしい旨述べた。

イ「令和 5 年 4 月 23 日執行小山市議会議員選挙に係る選挙争訟事案の検証について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、各委員に質疑を確認したが、質疑はなかった。

ウ「令和 6 年度芳賀地区選挙をきれいにする運動推進大会の結果について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、各委員に質疑を確認したが、質疑はなかった。

エ「令和 6 年度都道府県選挙管理委員会連合会関東甲信越静支会第 2 回総会及び委員研修会の結果について」

選挙係長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、総会において神奈川県選挙管理委員会の委員長から 2 馬力選挙や選挙における SNS の利用の問題点について国に要望しようという提案があった旨述べた。また、このような問題が本県で起きたとき、どう対処すればよいか考えておく必要がある旨述べた。

オ「栃木県議会議員の欠員について」

書記長は、資料に基づき詳細に説明した。

委員長は、各委員に質疑を確認したが、質疑はなかった。

カ「その他」

書記長は、3月委員会の日程について、令和7年3月19日（金）午後1時から、4月委員会の日程について、令和7年4月23日（水）午後2時からとしたい旨述べ、了承された。

委員長は、本日の委員会の議事は全て終了したことを述べ、会議の閉会を宣した。